

腫瘍免疫学 I

授業概要

腫瘍免疫学の講義・演習では、腫瘍免疫に関わる基礎及び臨床を広く学ぶ。基礎腫瘍免疫学としては、腫瘍に対する免疫応答に関わる細胞・因子、がん抗原について学ぶ。また、臨床腫瘍免疫学としては、悪性グリオーマ、頭頸部癌、白血病に対する免疫細胞や抗体を用いた最新の免疫療法の理論と実践を学ぶ。

担当教員

原田 守 (主担当)	教 授・微生物免疫学 (免疫学)
秋山恭彦	教 授・脳神経外科学
青井典明	講 師・耳鼻咽喉科
原嶋奈々江	助 教・微生物免疫学 (免疫学)

一般目標 general instructional objectives

1. 癌に対する免疫応答とがん抗原を免疫生物学・分子免疫学の立場から理解する。
2. 種々の癌腫に対する免疫療法の実践を理解する。

個別目標 specific behavioral objectives

1. 癌に対する免疫応答に関わる細胞・因子とがん抗原を説明できる。
2. 悪性グリオーマに対する免疫応答と免疫療法を説明できる。
3. 頭頸部癌に対する免疫応答と免疫療法を説明できる。
4. ヒト白血病に対する免疫応答と免疫療法を説明できる。

成績評価の方法

すべての講義および演習が終わった後、規定の出席率 (2/3 以上) を満たした学生に対し、課題を呈示し、レポートの提出等を指示する。そのレポート等を行動目標の達成度を主眼に評価する。

使用テキスト・参考文献

原田 守、原嶋奈々江：最新論文

秋山恭彦：最新論文

青井典明：最新論文

教育内容（授業および演習）

回	授業内容	担当
1	腫瘍免疫学の基礎 1. 癌に対する免疫応答	原田 守
2	2. 癌抗原	〃
3	3. T細胞を用いた癌免疫療法、癌ワクチン療法	〃
4	4. 癌に対する抗体療法	〃
5	悪性グリオーマに対する免疫応答と免疫療法 1. 悪性グリオーマの増殖・浸潤機構	秋山恭彦
6	2. 悪性グリオーマに対する免疫応答	〃
7	3. 悪性グリオーマに対する免疫療法（1）	〃
8	2. 悪性グリオーマに対する免疫療法（2）	〃
9	頭頸部癌に対する免疫応答と免疫療法 1. 頭頸部癌の増殖・浸潤機構	青井典明
10	2. 頭頸部癌に対する免疫応答	〃
11	3. 頭頸部癌に対する免疫療法（1）	〃
12	4. 頭頸部癌に対する免疫療法（2）	〃
13	成人T細胞白血病（ATL）に対する免疫療法	原嶋奈々江
14	癌に対するミニ移植と免疫応答	〃
15	T細胞あるいは抗体によって認識される癌抗原の解析法	〃